

派遣業務をこなしながら人間的にも成長。将来は、仕事のノウハウを若い人たちに伝えていきたいです。

Naritai Jibun

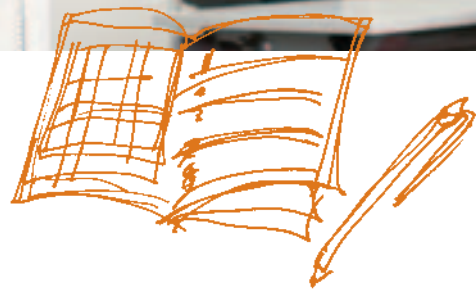
“なりたい自分”

“なりたい自分”について

部長秘書という仕事を通して培った人との接し方やマナーを若い人たちに伝えるような仕事をしていきたいと思っています。

派遣のここが良かった

正社員で働いているとどうしてもしごらみが多くなります。しかし、派遣の場合は、苦手な方の下で働くことになっても、まずは短い契約期間が満了するまでと、辛抱できる要素が多いのでストレスがたまりにくいですね。



➔ My Professional ISM

先を見る力を養うことで 秘書業務がスムーズになる

秘書の仕事というと、よくみなさんに「気が利くのですね」と言われますが、気が利くというよりも、先が見える、空気が読めることが業務には必要だと思います。2、3か月先の予定は、予定表が来る前に把握し、予定に組み込むことで、予定の重複などを防いでいます。

Profile

プロフィール

浦野妙子さん（45歳）

家族構成 夫(単身赴任中)、両親と同居

職務履歴 司法書士事務所2年

派遣歴 約15年

勤務地 愛知・豊田

勤務時間 8時間×週5日

時給 1400円以上

平均的な月収 20万円前後

感を感じられる仕事です。

秘書として大事にしているのは、部長とのコミュニケーション。電話やメールのやりとりだけではなく、見かけたときには挨拶または、近況報告など短くても声をかけるようにしています。それでなにかが変わるわけではないですが、言葉を交わすのは大切だと思います。またミスを防ぐためには、1年分ぐらゐのスケジュールをファイリングし、1年前にあつた会議が今年もあるのかをチェック。スケジュールも先回りで押さえます。人と接する際のマナー、スケジュールの立て方やアポイントメントの取り方など、秘書業務にはよりよく仕事が進むポイントがいろいろあると思います。

将来は、秘書として学んだことを派遣会社のビジネスセミナーのような場で若い世代に伝えていけたらと思っています。

派

遣スタッフになったのは、今から15年ほど前。最初は、保険会社の営業所でした。秘書業務は、現在7年目です。当初、扶養内の収入で働ける仕事を希望していたので、週何日、という派遣の働き方は理想の働き方でした。私自身が派遣会社に希望した条件は、「自分の実力プラスアルファ」。



”頑張ったからこうなった“という生き方をしたい。
頑張るための新しい挑戦も派遣だからできるのだと思います。

Profile

プロフィール

新田由紀さん（33歳）

家族構成 夫と2人暮らし

職務履歴 ワープロのインストラクターを1年半、その後メーカーで事務職に転職、1年後異動となり営業職を1年

派遣歴 約6年

勤務地 香川・高松

勤務時間 7時間40分×週5日

時給 1200円以上

平均的な月収 18万円前後

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

今年できなかったことでも来年は実現できている、といったように年々向上し、さらに10年後、後悔しない自分でありたいです。

自分の時間の過ごし方

1年ぐらい前から写真を撮りはじめました。カメラを持って歩くようになって、会社の行き来など普段の生活の中で、自然の変化に気づくようになりました。わざわざ遠くへ行かなくても、身近に素敵な風景があると、疲れたときでもちょっと楽しくなります。

👑 My Professional ISM

自分の経験を信用しないで
その会社の常識にあわせる

電話の対応の仕方、コピーの取り方一つにしても、その会社ごとのルールがあります。経験は経験として大切にしますが、今までいた会社とは違うという意識を忘れないで行動するように心がけています。その会社のルールに従うことで、自然と人間関係もうまくいくと思います。

短

大卒卒業してから、漠然と働いてきました。30代目前で自信

を持ってない自分に焦りを感じていたとき、父から「10年後に振り返って、頑張ったからこうなった」という生き方をしなさい」と言われ、派遣スタッフとして働きながらWebの学校へ通い始めました。以前いた会社でパワーポイントを使って簡単なメニューなどをレアウトした経験があり、それが面白かったので、もっと使いこなしたいと思ったのです。

学校は、仕事が休みの毎週土曜日の2時間半。今までできなかったことができるようになるのが嬉しかったです。学んだことを活かしたくて、派遣会社の営業の方に「最近、Webの勉強をしているんです」とお伝えしたところ、Webオペレーターの仕事を紹介していただきました。

仕事は、契約しているホームページの更新や、開発中のシステムに使用するアイコンやロゴの制作など。勉強したことが活かせるのは、自信につながっています。年齢のことを考えても「駄目なんじゃないか」と思わずに、新しいことにチャレンジしてよかったです。

20代のときは時間が経つのが怖かったけど、今は時間が経つのがちょっと楽しみ。これからも今のうちに楽しみながら頑張ることで、後悔しない生き方ができるのかなと思います。